

八王子の声を都政へ。

守ります！

あなたの暮らしの安全安心



東京都議会議員

串田克巳

くしだ かつみ

◆都議会自民党幹事長代行◆前都議会警察・消防委員長

アメリカに端を発した「百年に一度」といわれる金融恐慌は我が国をも直撃しています。未曾有の大不況に見舞われている現在、資金繰りに苦しむ中小零細企業への支援、雇用確保対策が急務です。

昨年12月、危機的状況を打開すべく、都議会自民党が先頭に立ち、都議会定例会で緊急補正予算を成立させました。私、串田克巳は責任政党・都議会自民党の幹事長代行として、この難局を全力で乗り越えるとともに、引き続き、都民生活の安全安心のさらなる向上と地元八王子の活性化に全力を尽くして参ります。



都政活動報告

中小零細企業を全力で支援！

現在、都内の中小企業の資金繰り状況は全国平均に比べ厳しい状況が続いていますが、今後さらなる悪化が懸念されています。

そこで都はいち早く、国の緊急保証制度に対応した独自の制度融資のメニューを創設しました。これにより、従来の融資枠や信用保証料補助などが増額された他、業種を185種から618種に拡大し、約7割の中小企業が融資対象となります。さらに、小規模企業者への小口資金融資や連鎖倒産防止策、公共事業の年度内前倒し発注他、全力で中小零細企業をバックアップします。

また、悪化する雇用環境に対応する新規事業として「50万人分の公的雇用を生み出す緊急雇用対策」が実施されます。

区分	平成20年度			21年度
	当初予算	9月補正	12月補正	
対象者	原油・原材料・仕入れ価格高騰の影響を受ける中小企業者			
融資枠	1,200億円	1,500億円	1,950億円	2,500億円
信用保証料補助	保証料の0.1・0.2%	補助率1/2	増額	増額
代位弁済	倒産の増加等により代位弁済が急増			追加補助

福祉施設の耐震化を急げ！



昭和56年以前に建てられた、都内の福祉施設（保育所、入所施設など）のうち約半数にあたる1,300棟が未だ耐震化に対応できていません。

昨年の都議会第三定例会で、公立小中学校の耐震化への補助制度が創設されましたが、福祉施設、公的施設についても大地震への備えが緊急課題となっています。

都は現在、大地震から入所者等を守るために、耐震診断への補助（4/5）や施設整備費への補助（1/8）など、新たな補助制度を創設し、耐震化を全力で促進しています。今後とも、民間住宅の耐震化も併せて推進し、都民の尊い生命を守る、地震に強い街づくりを早急に進めます。

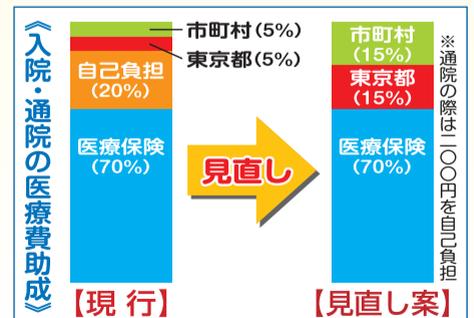
小中学生の医療費を無料化！

いよいよ本年10月より、都内各市町村でも小中学生の医療費が無料化されます。

相互扶助の観点および小児医療の「コンビニ化」を防ぐ意味で、通院1回につき200円の一部負担は残りますが、すでに無料化されている23区とようやく肩を並べることとなります。

医療費無料化につきましては、市町村全体で約21億円、八王子市でも約1億3,500万円の追加負担が見込まれていますが、各市町村の財政状況を踏まえ、都の補助率を引き上げるなど懸命の努力を重ねてきた結果、この度の医療費無料化が実現しました。

引き続き、さらなる子育て支援拡充を目指し、全力投球してまいります。



東京都議会議員

串田克巳事務所

〒192-0062

八王子市 大横町1-10曾雌ビル

TEL. 042-625-3588

FAX. 042-625-3544

<http://www.kushida-katsumi.jp/>